

Information

開催決定

ままちっ presents

0歳からのオーケストラ



2024年8月3日(土)

開場10:30 開演11:00 (終演予定11:50)



阿部野区民センター 大ホール
(阿部野区阿倍野筋4-19-118)



[全席指定] 1,000円
★2歳未満は保護者の膝上無料
★2歳未満でも席が必要な場合はチケットが必要

5月10日よりチケット発売予定

詳細はこちら



主催:codomotoままちっ

どっぷり昭和町 Let'sサークル

ままちっも参加します!



2024年4月29日(月祝)



阪南中公園

詳細は決まり次第 Instagramでもお知らせします

ままちっ Instagram



ふらっとひろばままちっも 4/29祝日開館します!

この日はふだん来られない3歳以上のお兄ちゃんお姉ちゃんも来てね!
開館時間: 9:30~14:30
11:00~11:30 人形劇(予約不要)



「昭和の日」に昭和町で開催されるイベント「どっぷり昭和町」。Let'sサークルにままちっも出店します! 小さい子どもから楽しめるゲームやおさがりままちっ、防災ワークショップを予定。遊びに来てくださいね~!

おさがり ままちっ



エフ・エーさろんさんのリニューアル工事が終わり、おさがりままちっも少し新しくなりました。新生児サイズ~160サイズまでのおさがりをそろえてお待ちしています。土曜日のみ小学校の標準服も販売しています。また、おさがりの回収は昭和町と西田辺のひろばで行っていますので、ぜひそちらもご協力ください。売り上げの一部が子ども支援団体などに寄付されます。



エフ・エーさろん(あべの王子商店街内)
(阿倍野区阪南町3-31-15)



お支払いは値札と共に会計ボックスへ (PayPay払可)



約400~500着販売

おさがりままちっ Instagram



金曜土曜/10:30~14:30
月曜/13:00~15:30

産後ケア・ダイエット専門 整体nicona

産後骨盤矯正

- ✓産後の身体の不調
- ✓体重が減らない
- ✓体型が戻らない

初回限定・先着5名 1,000円

親子ヨガ・ベビトレヨガ

- ✓脳トレーニング
- ✓体幹トレーニング
- ✓美姿勢
- ✓ボディメイク
- ✓セルフ骨盤調整

初回限定 500円

妊娠前よりも元気に!! キレイに!!

住所:阿倍野区三町2-11-20 TEL:06-6624-2255
営業:平日9:00~17:00 土曜9:00~12:00 定休日:水曜・日曜・祝日

無料託児付き! nicona産後



Vol.90 2024.04.15

田千栄美さん

市立大学(現大阪)博士課程 満期退学。

女性のマネジメントや育成に関する研修やセミナーの実績多数。桃山学院大学ビジネスデザイン学部(桃山学院中学高校となり2020年9月開設)特任講師。中3と小6の2児の母。

「Vol.7」

〜『知る』が子どもの未来を守る〜

連載

子どもが新しくなる “若者コトバ”

早いものでもう4月になりました。お子さんの入学や進級など新しい生活がスタートしたご家庭も多いのではないのでしょうか。私も勤務先(大学)で新しい学生を迎え入れましたが、若者と自分の年齢差が開いていくにつれて知らない「若者コトバ」が増えてきました。「ま」「まじ」「よっ友」「いさつをする程度の友達」「マイメン」「親しい人」「ガクチカ」「学生時代に頑張ったこと」など。今までに驚いた若者コトバを挙げるとキリがありませんが、こうした言葉ももう古いかもしれません。それぐらい速いスピードで若者の言葉が変わっていくのを感じます。

言葉を上手に扱える力こそが生きる力に

「ガチ」という言葉も最近よく使われますよね。我が子も頻繁に使いますが、私はそのときに「ガチ」という言葉を使わずに、他の言葉でそれを表現してほしいと促します。というのも、その時の状況や心境を的確に表現する力こそが考える力であり、それが困難を乗り越えていく力につながるからです。語彙力の大切さは昔から感じていましたが、少し前に「誰が国語力を殺すのか」という本を読んで、言葉を上手に扱える力こそが生きる力になることを改めて強く感じました。(シヨッキングなタイトルですが、ご興味のある方はぜひ読んでみてください。分厚いですが笑)

子どもが自分の言葉で話す機会を

今は、LINEをはじめとするSNSやゲームのチャット機能のように対面ではなく、相手が目の前に居ない状況で、短い文章でコミュニケーションを取るものが多くなり、

もうSNSの無い世界に戻ることはできませんが、子ども達の言葉を引き出してあげることが少し意識すれば悪影響を和らげることが出来ます。学校での出来事や子どもの好きなことなどに親が関心を持ち、「何があった?」「どう感じた?」などと質問をしてあげて、子どもが自分の言葉で話す機会を増やしてみたいかがでしょうか。保護者の皆さんも仕事に家事にお忙しい中で、そんな余裕を見出すのも難しいかもしれませんが、親子の会話のためなら、他のことを少し手抜きにしてみてもいいかもしれません。

オススメの1冊

石井光太 著 『ルポ 誰が国語力を殺すのか』

養老孟司

「ルポ 誰が国語力を殺すのか」 石井光太著 2022年 文藝春秋

11 ちよっと聞いて~!

A. 紅茶のお教室に参加。おいしい紅茶の淹れ方を教わり、お菓子と共にご一緒しながらゆっくりとした時間を過ごせました。同じ趣味や似たような環境の方もいらっやっって、いろんなお話を楽しく聞きました(あやかん)

10 ちよっと聞いて~!

A. 子連れでは入れないお店(BAR)に、子どもを主人に任せて出かけたこと。家族と過ごす時間も大事だけど、自分時間も大事!(日本酒とびようさ)